2020 年 12 月 9 日

来春のダイヤ見直しについて

10月14日にお知らせしていた来春のダイヤ見直しについて検討を進めてまいりましたが、このたび実施内容がまとまりましたのでお知らせします。

○見直しにより目指すもの

・新型コロナウイルス感染症収束の見通しが立たず、収入が減少していることを踏まえ、今後も鉄道事業を継続するため、固定費を含めた経費節減を図る。

・「Afterコロナ」の時期が到来しても、鉄道利用の需要は完全には戻らないことも想定し、鉄道利用の需要変化にあわせた輸送力を提供する、柔軟性を持った輸送体系とする。

○見直しのポイント

・特急列車の減便、ご利用の少ない閑散期の曜日運休、減車による輸送力調整

・快速・普通列車の見直し、ご利用の少ない土休日の運休

・ご利用の少ない駅の見直し

・H100形電気式気動車投入による輸送改善

○主な見直し内容

・特急列車

	改正前	改 正 後			
	定 期	定 期	運転取りやめ	閑散期の曜日運休	土休日等運転
札 幌 ～ 函 館	24本	20本	2本	2本	―――
札 幌 ～ 旭 川	48本	44本	―――	―――	4本
旭 川 ～ 網 走	8本	4本	―――	4本	―――
旭 川 ～ 稚 内	6本	4本	―――	2本	―――

・快速・普通列車

		運転取りやめ	土休日運休
札幌圏	快速「エアポート」	―――	6本
	普通	7本	7本
	計	7本	13本
普 通 列 車		13本	―――

○実施時期

2021年春予定（後日改めてお知らせいたします）

札幌～函館間

特急「北斗23号・24号」を取りやめ、「北斗５号・14号」を閑散期の曜日運休とします。

・特急「北斗」はインバウンドやビジネス利用の減少で大きく影響を受けており、その中でも最終の「北斗23号・24号」はご利用が大きく減少しております。さらに、夜間保守間合いの拡大も図るため「北斗23号・24号」を取りやめます。

・「北斗24号」取りやめに伴い、函館行き最終となる「北斗22号」は札幌発を36分繰り下げます。また「北斗22号」の後続となる「すずらん10号」も札幌発を28分繰り下げます。

・「北斗５号・14号」を閑散期の曜日運休とします。（４･10･11月の水･木曜運休、年間30日程度）

下　り 函館→札幌	改 正 後					記　事
	函館発	新函館北斗発	東室蘭発	苫小牧発	札幌着	
北　斗　　３号	7:37	7:57	9:59	10:37	11:28	
北　斗　　５号	**8:55**	**9:15**	**11:15**	**11:53**	**12:39**	閑散期の曜日運休
北　斗　　７号	10:05	10:24	12:25	13:03	13:52	
北　斗　　21号	18:48	19:09	21:08	21:48	22:37	
北　斗　　23号	・・	・・	・・	・・	・・	取りやめ

上　り 札幌→函館	改 正 後					記　事
	札幌発	苫小牧発	東室蘭着	新函館北斗着	函館着	
北　斗　　12号	12:09	12:59	13:38	15:49	16:05	
北　斗　　14号	**13:27**	**14:17**	**14:55**	**16:56**	**17:11**	閑散期の曜日運休
すずらん　６号	13:56	14:46	15:25	・・	・・	
北　斗　　16号	14:38	15:29	16:06	18:10	18:26	
北　斗　　20号	16:38	17:28	18:06	20:11	20:27	
北　斗　　22号	**18:46**	**19:35**	**20:12**	**22:24**	**22:40**	札幌発を36分繰り下げ
すずらん　10号	**19:14**	**20:07**	**20:51**	・・	・・	札幌発を28分繰り下げ
北　斗　　24号	・・	・・	・・	・・	・・	取りやめ
すずらん　12号	22:00	22:52	23:31	・・	・・	

※「北斗22号」は新函館北斗から新青森行き「はやて100号」へ乗り換えできなくなります。

特急「北斗」の編成を見直します。

・「北斗」の全体的なご利用減少を踏まえ、指定席を２両減車して通常の運転は７→５両とし、ご利用状況にあわせて増結することとします。

	北斗１･３･４･６･８･９･10･11･12･13･15･17･18･19･20･22号 ←札幌　(261系)　函館→	北斗２･５･７･14･16･21号 ←札幌　(281系)　函館→
改正前	7 自由席 / 6 自由席 / 5 指定席 / 4 指定席 / 3 指定席 / 2 指定席 / 1 グリーン席	7 自由席 / 6 自由席 / 5 指定席 / 4 指定席 / 3 グリーン席 / 2 指定席 / 1 指定席
改正後	5 自由席 / 4 自由席 / 3 指定席 / 2 指定席 / 1 グリーン席	5 自由席 / 4 自由席 / 3 指定席 / 2 グリーン席 / 1 指定席

※281系「北斗」のグリーン席は３号車から２号車に変更となります。

札幌～旭川間

特急「カムイ」４本を土休日運転とします。

・札幌・旭川を30分に出発し、前後列車で代替が可能である「カムイ９号・28号・29号・42号」を土休日運転とします。（お盆や年末年始などご利用の多い時期も運転、年間230日程度運休）

下　り 札幌→旭川	改 正 後					記　事
	札幌発	岩見沢発	滝川発	深川発	旭川着	
カ ム イ　７号	9:00	9:25	9:52	10:06	10:25	
カ ム イ　９号	9:30	9:55	10:22	10:36	10:55	土休日に運転
ライラック11号	10:00	10:25	10:52	11:06	11:25	
ライラック27号	16:00	16:25	16:52	17:06	17:25	
カ ム イ　29号	16:30	16:55	17:22	17:36	17:55	土休日に運転
カ ム イ　31号	17:00	17:25	17:52	18:06	18:25	

上　り 旭川→札幌	改 正 後					記　事
	旭川発	深川発	滝川発	岩見沢発	札幌着	
ライラック26号	14:00	14:19	14:32	15:00	15:25	
カ ム イ　28号	14:30	14:49	15:02	15:30	15:55	土休日に運転
カ ム イ　30号	15:00	15:19	15:32	16:00	16:25	
ライラック40号	18:00	18:19	18:32	19:00	19:25	
カ ム イ　42号	18:30	18:49	19:02	19:30	19:55	土休日に運転
カ ム イ　44号	19:00	19:19	19:32	20:00	20:25	

旭川～網走間

特急「大雪１号～４号」を閑散期の曜日運休とします。

・石北線は冬季の流氷シーズンに多くご利用いただいておりますが、ご利用の季節変動が大きいことから、旭川～網走間を運転する「大雪」４本を閑散期の曜日運休とします。（４・５･10･11月の火･水･木曜運休、年間50日程度）

・札幌直通の「オホーツク」は現行通り運転します。

下　り 旭川→網走	改 正 後					記　事
	札幌発	旭川発	遠軽発	北見着	網走着	
オホーツク１号	6:56	8:35	10:32	11:27	12:17	
大　雪　　１号	・・	12:41	14:49	15:44	16:35	閑散期の曜日運休
特別快速きたみ	・・	14:40	17:01	18:05	・・	
大　雪　　３号	・・	17:05	19:00	19:57	20:49	閑散期の曜日運休
オホーツク３号	17:30	19:08	21:13	22:08	23:00	

上　り 網走→旭川	改 正 後					記　事
	網走発	北見発	遠軽発	旭川着	札幌着	
オホーツク２号	5:56	6:46	7:44	9:44	11:19	
大　雪　　２号	8:06	8:56	9:55	11:50	・・	閑散期の曜日運休
特別快速きたみ	・・	10:29	11:44	13:50	・・	
大　雪　　４号	12:35	13:25	14:24	16:19	・・	閑散期の曜日運休
オホーツク４号	17:25	18:15	19:19	21:14	22:53	

旭川～稚内間

特急「サロベツ３号・４号」を閑散期の曜日運休とします。

・宗谷線はビジネスや通学のほか観光にもご利用いただいておりますが、ご利用の季節変動も大きいことから、旭川～稚内間を運転する「サロベツ３号・４号」を閑散期の曜日運休とします。
（４・５･10･11月の火･水･木曜運休、年間30日程度）

・札幌直通の「宗谷」と「サロベツ１号・２号」は現行通り運転します。

下　り 旭川→稚内	改 正 後					記　事
	札幌発	旭川発	名寄発	音威子府発	稚内着	
宗　谷	7:30	9:00	9:56	10:41	12:40	
サロベツ　１号	・・	13:35	14:31	15:25	17:23	
サロベツ　３号	・・	20:06	21:03	21:48	23:47	閑散期の曜日運休

上　り 稚内→旭川	改 正 後					記　事
	稚内発	音威子府発	名寄発	旭川着	札幌着	
サロベツ　２号	6:36	8:38	9:25	10:19	・・	
サロベツ　４号	13:01	15:03	15:50	16:49	・・	閑散期の曜日運休
宗　谷	17:44	19:45	20:32	21:26	22:57	

◎閑散期の曜日運休とする特急列車の年間運転イメージ

<table>
<tr><th></th><th>北斗
５･14号</th><th>カムイ
９･28･29･42号</th><th>大雪
１～４号</th><th>サロベツ
３・４号</th></tr>
<tr><td>４月</td><td>水･木 運休
（GW除く）</td><td rowspan="12">・月～金 運休
・土休日と、ご利用の多いお盆期間や年末年始等の平日は運転</td><td rowspan="2">火･水･木 運休
（GW除く）</td><td rowspan="2">火･水･木 運休
（GW除く）</td></tr>
<tr><td>５月</td><td rowspan="5">毎日運転</td></tr>
<tr><td>６月</td><td rowspan="5">毎日運転</td><td rowspan="5">毎日運転</td></tr>
<tr><td>７月</td></tr>
<tr><td>８月</td></tr>
<tr><td>９月</td></tr>
<tr><td>10月</td><td rowspan="2">水･木 運休</td><td rowspan="2">火･水･木 運休</td><td rowspan="2">火･水･木 運休</td></tr>
<tr><td>11月</td></tr>
<tr><td>12月</td><td rowspan="4">毎日運転</td><td rowspan="4">毎日運転</td><td rowspan="4">毎日運転</td></tr>
<tr><td>１月</td></tr>
<tr><td>２月</td></tr>
<tr><td>３月</td></tr>
<tr><td>運休日数</td><td>年間30日程度</td><td>年間230日程度</td><td>年間50日程度</td><td>年間30日程度</td></tr>
</table>

札幌～釧路間

特急「おおぞら」の編成を見直します。

・「おおぞら」の全体的なご利用減少を踏まえ、指定席を１両減車して通常の運転は６→５両とし、ご利用状況にあわせて増結することとします。

	おおぞら２・３・５・８・10・11号	おおぞら１・４・６・７・９・12号
	←札幌　(261系)　釧路→	←札幌　(283系)　釧路→
改正前	６ ５ ４ ３ ２ １ 〈自由席 自由席 指定席 指定席 指定席 グリーン席〉	６ ５ ４ ３ ２ １ 〈自由席 自由席 指定席 グリーン席 指定席 指定席〉
改正後	５ ４ ３ ２ １ 〈自由席 自由席 指定席 指定席 グリーン席〉	５ ４ ３ ２ １ 〈自由席 自由席 指定席 グリーン席 指定席〉

※283系「おおぞら」のグリーン席は３号車から２号車に変更となります。

札幌圏輸送

札幌圏の13本を土休日運休とするほか、７本の運転を取りやめます。

・土休日は朝の通勤通学利用が大きく減少いたしますが、平日と同様の列車本数としていることから、一部列車を土休日運休とすることで輸送力の適正化を図ります。
・現在のご利用状況を踏まえ、日中から夜間にかけてご利用が比較的少ない列車７本の取りやめを行います。

■土休日運休（13本）

〇札幌～新千歳空港方面 快速「エアポート」　６本

・札　　幌　7:09発　新千歳空港行き 快速「エアポート 70号」（手稲から直通）
・札　　幌　8:48発　新千歳空港行き 快速「エアポート 88号」
・札　　幌 20:18発　新千歳空港行き 快速「エアポート202号」
・新千歳空港　8:05発　札　　幌行き 快速「エアポート 81号」
・新千歳空港　9:42発　札　　幌行き 快速「エアポート 97号」
・新千歳空港 21:07発　札　　幌行き 快速「エアポート211号」

〇手稲方面～札幌～江別方面　５本

・手　　稲　6:42発　新千歳空港行き
・手　　稲　7:03発　江　　別行き
・ほ し み　7:20発　苫 小 牧行き（ほしみ～手稲間運休、手稲始発に変更）
・江　　別　7:15発　札　　幌行き
・江　　別　8:03発　札　　幌行き

〇学園都市線　２本

・札　　幌　7:23発　あいの里公園行き
・あいの里公園　7:59発　札　　幌行き

■運転取りやめ（７本）

○札幌～手稲方面　３本

行先	改正前 札幌発	手稲着	ほしみ着	小樽着	改正後 札幌発	手稲着	ほしみ着	小樽着	記事
ほしみ	14:40	14:56	15:07	・・	14:41	14:56	15:10	15:35	小樽行きに変更
小樽	14:52	15:08	15:15	15:38	・・	・・	・・	・・	取りやめ

行先	改正前 小樽発	ほしみ発	手稲発	札幌着	改正後 小樽発	ほしみ発	手稲発	札幌着	記事
江別	・・	15:56	16:04	16:20	・・	・・	16:04	16:20	ほしみ～手稲間取りやめ
千歳	・・	・・	19:02	19:18	・・	・・	・・	・・	取りやめ

○札幌～千歳方面　４本

行先	改正前 札幌発	北広島着	千歳着	苫小牧着	改正後 札幌発	北広島着	千歳着	苫小牧着	記事
苫小牧	11:27	11:49	12:13	12:39	・・	・・	・・	・・	取りやめ
千歳	19:26	19:49	20:18	・・	・・	・・	・・	・・	取りやめ

行先	改正前 苫小牧発	千歳発	北広島発	札幌着	改正後 苫小牧発	千歳発	北広島発	札幌着	記事
ほしみ	13:19	13:41	14:05	14:35	・・	・・	・・	・・	取りやめ
手稲	・・	20:47	21:21	21:45	20:22	20:47	21:21	21:45	苫小牧始発に変更
札幌	20:53	21:19	21:43	22:07	・・	・・	・・	・・	取りやめ

※前後列車を含めた時刻調整も一部実施します。

学園都市線の一部列車を延長します。

札幌～あいの里公園・石狩当別間の一部列車を北海道医療大学に延長します。（10本）

○北海道医療大学駅発着本数推移

運転区間	2018年３月	2019年３月	2020年５月	今回	増減
札幌～北海道医療大学(電車)	40	50（＋10）	56（＋ 6）	66（＋10）	＋26
石狩当別～新十津川(気動車)	15	15	0（△15）	0	△15
合計	55	65（＋10）	56（△ 9）	66（＋10）	＋11

※北海道医療大学～
新十津川間廃止

普通列車

H100形電気式気動車30両を新たに室蘭・宗谷・石北線に投入し、所要時間を短縮します。

・キハ40形などで運転している気動車列車の一部をH100形に置き換え、所要時間を短縮するほか、車両の冷房化や低床化、車いすスペースや車いす対応洋式トイレにより、快適にご利用いただけます。

・新たにH100形で運転する列車については、各駅においてお客様がボタンを押してドアを開閉し、乗り降りする方式とします。

■室蘭線

○苫小牧～室蘭間

・66本中43本をH100形で運転し、同区間を最大11分（平均４分）速達化します。

○東室蘭～長万部間

・20本すべてをH100形で運転し、同区間を最大11分（平均８分）速達化します。

■宗谷線（旭川～名寄間）

・所要時間短縮効果　H100形投入 約11分、５駅廃止 約12分

・37本中34本をH100形で運転し、ダイヤ調整とあわせて同区間を最大31分（平均13分）速達化します。

［名寄→札幌方面］

・名寄発旭川行きの快速・普通列車10本について、旭川乗り換えを含めた名寄～札幌間の所要時間を０～22分短縮します。（平均10分短縮）

（短縮効果の大きい主な列車）

	宗谷線上り 名寄→旭川	名寄発	旭川着	乗り換え	札幌行き特急	旭川発	札幌着	名寄～札幌 所要時間
改正前	普通(旭川行き)	6:23	8:24	6分	カムイ 12号	8:30	9:55	3:32
	快速なよろ６号	13:25	14:45	15分	カムイ 30号	15:00	16:25	3:00
	快速なよろ８号	14:33	15:55	5分	カムイ 32号	16:00	17:25	2:52
	普通(旭川行き)	17:04	18:55	5分	カムイ 44号	19:00	20:25	3:21
改正後	普通(旭川行き)	6:45	8:15	15分（＋９分）	カムイ 12号	8:30	9:55	3:10（△22分）
	快速なよろ６号	13:38	14:55	５分（△10分）	カムイ 30号	15:00	16:25	2:47（△13分）
	快速なよろ８号	14:44	15:55	５分	カムイ 32号	16:00	17:25	2:41（△11分）
	普通(旭川行き)	17:25	18:55	５分	カムイ 44号	19:00	20:25	3:00（△21分）

［札幌→名寄方面］

・旭川発名寄行きの快速・普通列車10本のうち９本について、旭川乗り換えを含めた札幌～名寄間の所要時間を７～30分短縮します。（平均14分短縮）

・下表※印の３本は所要時間短縮により旭川の発車時刻を繰り下げることで、現行より１本あとの特急から接続が可能となり、札幌滞在時間を30分拡大できます。

（短縮効果の大きい主な列車）

	旭川行き特急	札幌発	旭川着	乗り換え	宗谷線下り 旭川→名寄	旭川発	名寄着	札幌～名寄 所要時間
改正前	ライラック11号	10:00	11:25	5分	快速なよろ１号	11:30	12:52	2:52
	ライラック27号	16:00	17:25	26分	快速なよろ５号	17:51	19:14	3:14
	ライラック35号	18:30	19:55	15分	快速なよろ７号	20:10	21:37	3:07
	ライラック39号	19:30	20:55	25分	普通(名寄行き)	21:20	22:55	3:25
改正後	ライラック11号	10:00	11:25	5分	快速なよろ１号	11:30	12:39	2:39（△13分）
	臨時カムイ29号	16:30	17:55	５分（△21分）	※快速なよろ５号	18:00	19:14	2:44（△30分）
	ライラック37号	19:00	20:25	５分（△10分）	※快速なよろ７号	20:30	21:50	2:50（△17分）
	ライラック41号	20:00	21:25	14分（△11分）	※普通(名寄行き)	21:39	23:00	3:00（△25分）

■石北線（旭川～上川間）

・23本中２本をH100形で運転し、駅の廃止とあわせて同区間を最大７分（平均５分）速達化します。

函館線、旭川19:30発 深川行きを滝川行きに延長します。

・旭川・深川方面から岩見沢方面・芦別方面へ乗り換え可能にします。

	函館線上り	旭川発	近文発	深川 着	深川 発	妹背牛発	江部乙発	滝川着
改正前	深　川 行き	19:30	19:35	20:00	・・	・・	・・	・・
改正後	滝　川 行き	19:30	19:35	19:57	19:58	20:05	20:12	20:21

延　長

乗り換え

函館線上り	滝川発
岩見沢 行き	20:40

根室線下り	滝川発
富良野 行き	20:43

ご利用の少ない普通列車を見直します。

・朝の通勤通学列車を除く、ご利用の少ない普通列車の取りやめや編成両数の減車により、動力費などの削減を図ります。

■運転取りやめ（13本）

〇函館線（滝川～旭川間）　１本

・旭　　川 22:04発　滝　　川 行き

〇留萌線　３本

・留　　萌　8:11発　深　　川 行き
・留　　萌 13:30発　深　　川 行き
・深　　川 19:22発　留　　萌 行き

〇根室線　計６本

【滝川～新得間】２本

・滝　　川　9:42発　東 鹿 越 行き（富良野～東鹿越間取りやめ、富良野行きに変更）
※代行バスも取りやめ（富良野11:02発 新得行き快速便、東鹿越12:05発 新得行き）
・東 鹿 越 12:09発　滝　　川 行き
※代行バスも取りやめ（新得10:49発 東鹿越行き）

【新得～帯広間】３本

・帯　　広 10:02発　新　　得 行き
・新　　得 10:35発　帯　　広 行き 快速
・帯　　広 17:52発　新　　得 行き（芽室～新得間取りやめ、芽室行きに変更）
※帯広18:19発 新得行き快速は各駅停車とします

【帯広～釧路間】１本

・厚　　内　6:14発　釧　　路 行き（厚内～音別間取りやめ、音別始発に変更）

〇宗谷線　２本

・旭　　川 10:33発　比　　布 行き
・比　　布 11:52発　旭　　川 行き

〇石北線　１本

・遠　　軽 16:04発　生 田 原 行き

そ の 他

ご利用の少ない駅を見直します。

■駅の廃止（18駅）

ご利用の少ない18駅を廃止します。

・函館線　１駅　伊納駅（旭川市）

・宗谷線 12駅　南比布駅・北比布駅（比布町）、東六線駅・北剣淵駅（剣淵町）、下士別駅（士別市）、北星駅（名寄市）、南美深駅・紋穂内駅・豊清水駅（美深町）、安牛駅・上幌延駅（幌延町）、徳満駅（豊富町）

・石北線　４駅　北日ノ出駅（旭川市）、将軍山駅（当麻町）、東雲駅（上川町）、生野駅（遠軽町）

・釧網線　１駅　南斜里駅（斜里町）

■2021年度より自治体による維持管理に移行する駅（18駅）

ご利用の少ない18駅について、沿線自治体から駅管理のための費用や人的な提供をいただくこととなりました。

・宗谷線 17駅　蘭留駅（比布町）、塩狩駅（和寒町）、日進駅・智北駅（名寄市）、恩根内駅（美深町）、天塩川温泉駅・咲来駅・筬島駅（音威子府村）、佐久駅・歌内駅（中川町）、問寒別駅・糠南駅・雄信内駅・南幌延駅・下沼駅（幌延町）、兜沼駅（豊富町）、抜海駅（稚内市）

・石北線　１駅　瀬戸瀬駅（遠軽町）

■駅の無人化（１駅）

ご利用状況等を踏まえて、以下の駅を無人化します。

・根室線　音別駅（釧路市）

来春のダイヤ見直しに伴う経費節減額

年間　約６．２億円
（減便・減車など　年間 約５．７億円、駅の見直し　年間 約０．５億円）

※閑散期の曜日運休とする特急列車の運休日は現在検討中です。決まり次第お知らせします。
※本資料では主要列車・主要駅のみを掲載しております。この他の特急列車・普通列車につきましても一部変更がございます。
※時刻等は2020年12月９日現在の計画であり、今後変更する場合がございます。